

令和8年度 1学期始業式 校長の話

令和8年4月8日

校長 西谷 秀幸

いよいよ今日から新しい学年がスタートします。今年は、1年生が60人入学して、転入生が3人来たので、全校児童は365人になります。

さて、昨日、6年生の代表の人が8人、学校に来て、このあとに行う入学式の「歓迎の言葉」の練習をしました。そうしたら、「はい!」という返事が素晴らしく、歩き方も、歓迎の言葉も、想像した以上の素晴らし過ぎて、ブルツと身震いしてしまいました。

6年生の皆さん、1年間、最高学年としてよろしくお願ひしますね。とても期待しています。板五小の新しい1年間を一緒に作りましょう。

さて、ここにいる皆さんは、今日、「1つ上の学年になったぞ。よし今年も頑張ろう。」という気持ちで登校してきたと思います。

そこで、校長先生から、この1年間、特にがんばってほしいことを3つ話します。

① **楽しい学校生活を、自分たちでつくろう**

誰かに何とかしてもらうのではなく、**自分たちのこの手で、楽しいクラス・楽しい学年**を作って、**楽しい学校生活**を送りましょう。

② **友達のよいところ**を見つけて、**協力**しよう

友達の**良いところ**をたくさん見付けて、**お互いに協力**しましょう。

③ **自分の頭**で考えて、**チャレンジ**しよう

誰かに教わる前に、まず、**自分の頭で考え**ましょう。
そして、自分が**したいこと**、自分が**しなければならないこと**を**考え**、**チャンス・チャレンジ・チェンジ**を意識して **頑張り**ましょう。

この3つのことを頑張って、楽しい1年間にしましょう。 お話を終わります。